

## 1-6 脳神経内科

### 一般目標（GIO）

患者さん、そのご家族と良好な関係を築き、双方が納得のいく最高の診療を進めていくために日々努力をしていく姿勢を身に着ける。頻度の高い疾患から、難病と言われるような稀な疾患まで、幅広く対応できる診察能力を養う。また、神経内科疾患に関連する他科疾患を包含した患者ケア、医療の社会貢献、医療・患者を取り巻く社会背景についても理解する。

### 行動目標（SBOs）

#### 1. 脳神経内科で追加される目標

- ① 神経学的診察について
  - 1) 意識の状態を評価できる。
  - 2) 脳神経・運動系・感覚系・小脳協調運動系・深部腱反射・病的反射の正しい診察ができ、かつ評価して記載できる。
  - 3) 不随意運動の正しい診察ができ、かつ評価して記載できる。
  - 4) 頭痛・てんかんなどの機能性疾患の正しい診察ができ、かつ評価して記載できる。
- ② 以下の疾患を経験する。
  - 1) 脳・脊椎血管障害（脳梗塞、脊髄梗塞、一過性脳虚血性発作など）
  - 2) 神経変性疾患（パーキンソン病、多系統萎縮症、進行性核上性麻痺、脊髄小脳変性症、筋萎縮性側索硬化症、アルツハイマー型認知症、レビー小体型認知症、前頭側頭葉変性症など）
  - 3) 神経系感染症（髄膜炎、脳炎、神経梅毒など）
  - 4) 非感染性炎症性疾患
  - 5) 脱髄性疾患（多発性硬化症、急性散在性脳脊髄炎、視神経脊髄炎など）
  - 6) 代謝性疾患（ミトコンドリア脳筋症、糖原病など）
  - 7) 末梢神経障害（ギラン・バレー症候群、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、シャルコー・マリー・トゥース病、アミロイドポリニューロパチーなど）
  - 8) 筋肉疾患（多発筋炎、皮膚筋炎、重症筋無力症、筋ジストロフィなど）
  - 9) 機能性疾患（てんかん、顔面けいれん、片頭痛、緊張型頭痛、群発頭痛など）
- ③ 血栓溶解療法を経験する。
- ④ 中心静脈カテーテルの挿入に関して、適応・合併症・管理について述べることができ、実施できる。

#### 2. 基本的検査について、ここでは特に次にあげるものを取得する。

- ① 一般尿検査
- ② 一般血液検査
- ③ 動脈血血液ガス分析
- ④ 免疫学的検査
- ⑤ 細菌検査
- ⑥ 髄液検査
- ⑦ 細胞診・病理学的検査

- ⑧ 単純X線検査
- ⑨ CT検査
- ⑩ MRI検査
- 11 核医学検査
- 12 神経生理学的検査
- 3. **基本的手技**についてここでは特に次にあげるものを取得する。
  - ① 各種採血
  - ② 導尿
  - ③ 胃管の挿入
  - ④ 局所麻酔法
- 4. **脳神経内科で経験すべき症候・疾病・病態**（サマリーと必要事項の記載された用紙を提出）
  - ① もの忘れ
  - ② 頭痛
  - ③ めまい
  - ④ 意識障害
  - ⑤ 失神
  - ⑥ けいれん発作
  - ⑦ 視力障害
  - ⑧ 筋力低下
  - ⑨ 排尿障害
  - ⑩ 興奮
  - 11 せん妄
  - 12 終末期の症候
  - 13 脳血管障害
  - 14 認知症

## 方略（LS）

- 1. **オリエンテーション**
  - ① 目標・スケジュールの確認を行う。
  - ② 病棟等関係部署で自己紹介を行う。
- 2. **病棟研修**
  - ① 上級医とともに担当患者を、毎日回診し、問診、身体診察、検査結果の評価、治療計画の妥当性を検討する。
  - ② 主治医の指導を受けながら、診療情報提供書や各種診断書などの書類、退院時サマリーを記載する。
  - ③ 総回診、カンファレンスでは、担当患者について、簡便に過不足なく提示する。
- 3. **外来研修**
  - ① 上級医の外来診療に同席し、定期受診患者、初診患者の診察。日常生活のマネージメントについて勉強し、疾患に特徴的な症状・診察所見について学習する。
  - ② 受け持ち患者の外来受診に同席し、退院後のフォローについて学習する。
- 4. **救急外来研修**

指導医とともに診察を行い、診断に必要な検査のオーダーとプライマリケアを行う。

5. 各種カンファレンス・勉強会に参加する。
6. 以下のチーム医療に参加する  
認知症チーム
7. 自主学習
  - ① 脳卒中治療ガイドライン 2015 の内容を把握する。
  - ② 代表的な神経内科の疾患から 1 つを選び、概念、疫学、検査、鑑別診断、治療についてまとめ、脳神経内科勉強会で発表する。
  - ③ スキルラボにて手技の習得を行う。

### 評価（E v）

評価は、内科プログラムの評価に従い、観察記録とし、研修医および指導医が 1 か月毎に行う。

### 研修スケジュール

	月	火	水	木	金
午前	一般外来研修	救急当番	外来	回診	救急当番
午後	回診	救急当番	総回診・検討会	回診・リハビリカンファ 勉強会・抄読会	救急当番